

事業報告書

指定試験機関名：一般財団法人知的財産研究教育財団

検定職種：知的財産管理職種

事業年：令和2年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

事項	状況
実施した技能検定の概要	別添1「技能検定実施結果報告書」のとおり
1 試験科目の認定等 (1) 指定試験機関技能検定委員の選任の状況 【能開則第63条の9第3項及び第4項に関する事項についての状況】	指定試験機関技能検定委員117名（技能検定委員名簿を添付） うち、当該事業年度において 新規に選任した者（再任を含む） 120名（うち、新規が5名、再任が115名） 試験業務等に変更があった者 0名 解任した者 3名
(2) 試験問題等の作成等の状況 【能開則第63条の9第1項に関する事項についての状況】	指定試験機関技能検定委員会を、第36回から第38回に係るものについて、32回開催した。 そのうち、 学科試験問題作成に係るもの 24回 実技試験問題作成に係るもの 22回
(3) 試験問題の水準調整会議の開催計画 【能開則第63条の9第1項に関する事項についての状況】	第36回について令和2年4月に東京において1回、令和2年7月に東京において1回開催し、 第37回について令和2年8月に東京において1回、令和2年11月に東京において1回開催し、 第38回について令和2年12月に東京において1回、令和3年3月に東京において1回開催した。
2 技能検定試験の実施等 (1) 公示・公表の状況 ① 実施公示の状況 【技能検定実施計画において規定される指定試験機関が行う実施公示の状況】	運営するホームページ上において、第36回検定については令和2年1月より、第37回検定、第38回検定については令和2年3月より、第39回検定については令和3年1月より掲載し公示した。 また、受験案内リーフレット16万部及びポスター1万2千部を作成し、広く受験対象者に対して行き渡るよう、全国の教育機関、企業、関係団体等を通じて配布した。
② 実技試験問題の概要、合否基準及び試験問題の正答の公表の状況 【規則第63条の6第2項に関する事項のうち、公表に関する状況】	運営するホームページ上において、1級実技試験問題の概要及び1～3級の合否基準を常時掲載し、公示している。 試験問題については、第36回検定については令和2年8月18日に、第37回検定については令和2年12月14日に、掲載し公表した。また、試験問題の正答については、第36回検定については令和2年7月20日に、第37回検定については令和2年11月16日に、第38回検定については令和3年3月8日に、掲載し、公表した。
(2) 受験申請書の受付の状況 【法第47条第1項に関する事項についての状況】	次の期間において受験申請受付を行った。 <第36回> 平成22年2月20日～令和2年6月11日 <第37回> 令和2年6月29日～令和2年10月7日 <第38回> 令和2年10月12日～令和3年1月26日 <第39回> 令和3年2月17日～令和3年6月3日（予定） 次の件数の受験申請を受け付けた。 <第36回> 1級(コンテンツ専門業務)学科試験：108件 1級(ブランド専門業務)学科試験：96件 ※自粛した第35回検定の延期実施による受験者 1級(特許専門業務)実技試験：55件 ※自粛した第35回検定の延期実施による受験者 2級学科試験：1,856件 2級実技試験：1,886件 3級学科試験：3,170件 3級実技試験：2,980件 <第37回> 1級(特許専門業務)学科試験：403件 1級(コンテンツ専門業務)実技試験：24件 1級(ブランド専門業務)実技試験：21件 2級学科試験：2,212件 2級実技試験：2,310件 2級学科試験・実技試験両方の免除を受ける資格のある者からの受験申請：2件 3級学科試験：3,094件 3級実技試験：2,958件 <第38回> 1級(ブランド専門業務)学科試験：123件 1級(特許専門業務)実技試験：29件

	<p>1級(ブランド専門業務)学科試験・実技試験両方の免除を受ける資格のある者からの受検申請：1件</p> <p>2級学科試験：2,251件</p> <p>2級実技試験：2,203件</p> <p>2級学科試験・実技試験両方の免除を受ける資格のある者からの受検申請：3件</p> <p>3級学科試験：2,428件</p> <p>3級実技試験：2,418件</p> <p>3級学科試験・実技試験両方の免除を受ける資格のある者からの受検申請：3件</p>
<p>(3) 受検資格審査及び試験免除資格審査の状況</p> <p>【能開則第64条の7及び第65条の2の運用状況】</p>	<p>受検資格を審査した結果、受検資格を満たさなかった者は、第36回、第37回、第38回ともいなかった。また、試験免除資格を審査した結果、試験免除資格に該当しなかった者は、第37回は1名で、第36回及び第38回はいなかった。</p>
<p>(4) 受検票等の交付に係る状況</p> <p>【法第47条第1項に関する事項についての状況】</p>	<p>申請事項が適正なものに対して、第36回については令和2年7月1日に、第37回については令和2年10月27日に、第38回については令和3年2月17日に、受検票を交付した。</p>
<p>(5) 実技試験の実施の状況</p> <p>【法第47条第1項に関する事項についての状況】</p>	<p>別添1「技能検定実施結果報告書」のとおり。</p>
<p>(6) 学科試験の実施の状況</p> <p>【法第47条第1項に関する事項についての予定】</p>	<p>別添1「技能検定実施結果報告書」のとおり。</p>
<p>(7) 試験の合否判定等の状況</p> <p>【法第47条第1項に関する事項についての状況】</p>	<p>合否判定基準に基づき、次のとおり合格判定を行った。(合計5,371名を合格と判定)</p> <p><第35回>※試験実施は自粛したため、学科試験・実技試験両方の免除者のみ</p> <p>2級：1名 3級：6名</p> <p><第36回></p> <p>1級(特許専門業務)：45名 2級：547名 3級：1,971名</p> <p><第37回></p> <p>1級(コンテンツ専門業務)：21名 1級(ブランド専門業務)：19名 2級：845名 3級：1,916名</p>
<p>(8) 合格者の発表等の状況</p> <p>【法第47条第1項に関する事項についての状況】</p>	<p>第35回については、令和2年4月16日の厚生労働省による技能検定の合否決定に基づき、令和2年4月27日に合否通知書を受検者あて送付した。また、第36回については、令和2年8月27日の厚生労働省による技能検定の合否決定に基づき、令和2年9月7日に合否通知書を受検者あて送付した。また、第37回については、令和2年12月18日の厚生労働省による技能検定の合否決定に基づき、令和3年1月5日に合否通知書を受検者あて送付した。</p>
<p>(9) 合格証書の交付等の状況</p> <p>【法第49条、能開則第68条の2に関する事項についての状況】</p>	<p>1級に係る合格証書については、厚生労働省より180枚の支給を受け、そのうち85枚を使用し、上記(8)の合否通知書発送日に合格者又は団体経由申込先の責任者あて発送した。</p> <p>2級及び3級に係る合格証書については、5,286枚作成し、上記(8)の合否通知書発送日に合格者又は団体経由申込先の責任者あて発送した。</p>
<p>3 その他</p> <p>(1) 秘密保持義務、業務制限等の周知状況</p>	<p>秘密保持義務、秘密事項の範囲、秘密資料の適切な取扱い及び業務制限について、平成25年3月5日付能発0305号第1号通知の指示にしたがって、技能検定試験業務に従事する役職員に対しては、秘密資料の取扱いのための手順書及び手順書に係る資料を用いて、集合形式で、令和2年5月に教育を実施した。技能検定試験業務に従事しない役職員(理事を除く)に対しては、秘密資料の取扱いのための手順書及び手順書に係る資料を用いて、オンライン方式で、令和3年3月に教育を実施した。また、技能検定試験業務に従事しない役職員のうち理事等に対しては、秘密資料の取扱いのための手順書及び手順書に係る資料を用いて、令和2年5月～6月に周知徹底を実施した。指定試験機関技能検定委員に対しては、秘密資料の取扱いのための手順書及び手順書に係る資料を用いて、令和2年5月～7月に周知徹底を実施した。</p>
<p>(2) 試験業務に関する内部監査の実施状況</p>	<p>監査担当者に任命されている試験業務に関与していない職員が、令和3年3月に、試験業務を対象に監査を実施した。</p>
<p>(3) 合格証書の再交付等の状況</p> <p>【法第49条、能開則第69条に関する事項についての状況】</p>	<p>合格証書再交付の申請に基づき、次のとおり再交付を行った。</p> <p>1級：0件、2級：11件、3級：16件</p>

1 実施日程

実施回	等級	学科/実技	受検申請受付期間	受検票の 交付日	試験日	試験時間	合格発表
第35回	1級	学科試験 (フロント専門業務)	令和元年10月23日 ～令和2年2月25日	交付せず	実施自粛 ※1	—	令和2年 4月27日 ※1
		実技試験 (特許専門業務)				—	
	2級	学科試験 (管理業務)				—	
		実技試験 (管理業務)				—	
	3級	学科試験 (管理業務)				—	
		実技試験 (管理業務)				—	
第36回	1級	学科試験 (フロント専門業務)※2	—	令和2年 7月1日	令和2年 7月19日	14:15～15:55	令和2年 9月7日
		実技試験 (特許専門業務)※2				12:00～16:00	
		学科試験 (コンテンツ専門業務)				14:15～15:55	
	2級	学科試験 (管理業務)	令和2年2月20日 ～令和2年6月11日			14:15～15:15	
		実技試験 (管理業務)				15:45～16:45	
	3級	学科試験 (管理業務)	11:15～12:00				
実技試験 (管理業務)		12:30～13:15					
第37回	1級	学科試験 (特許専門業務)	令和2年6月29日 ～令和2年10月7日	令和2年 10月27日	令和2年 11月14日	14:15～15:55	令和3年 1月5日
		実技試験 (コンテンツ専門業務)				12:00～16:00	
		実技試験 (フロント専門業務)※3				12:00～16:00	
	2級	学科試験 (管理業務)				14:15～15:15	
		実技試験 (管理業務)				15:45～16:45	
	3級	学科試験 (管理業務)				11:15～12:00	
実技試験 (管理業務)		12:30～13:15					
第38回	1級	学科試験 (フロント専門業務)	令和2年10月12日 ～令和3年1月26日	令和3年 2月17日	令和3年 3月7日	14:15～15:55	令和3年 4月15日 (予定)
		実技試験 (特許専門業務)				12:00～16:00	
	2級	学科試験 (管理業務)				14:15～15:15	
		実技試験 (管理業務)				15:45～16:45	
	3級	学科試験 (管理業務)				11:15～12:00	
		実技試験 (管理業務)				12:30～13:15	
第39回	1級	学科試験 (コンテンツ専門業務)	令和3年2月17日 ～令和3年6月3日(予定)	令和3年 6月23日 (予定)	令和3年 7月11日 (予定)	14:15～15:55	令和3年 8月23日 (予定)
		実技試験 (フロント専門業務)				12:00～16:00	
		学科試験 (管理業務)				14:15～15:15	
	2級	実技試験 (管理業務)				15:45～16:45	
		学科試験 (管理業務)				11:15～12:00	
	3級	実技試験 (管理業務)				12:30～13:15	

- ※1 第35回検定は、政府からの自粛要請等にしがたい、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、実施を自粛した。試験の実施を伴わない、学科試験・実技試験両方の免除を受ける資格のある者についてのみ、合格発表を行った。
- ※2 第35回検定で実施する計画であったが、第35回検定の自粛により、試験日を第36回検定と同日に延期して実施した。受検申請の受付は、第35回検定の受検申請受付期間に既に行っているため、第36回検定の受検申請受付期間においては行わなかった。
- ※3 当初、第36回検定で実施する計画であったが、試験日を第37回検定と同日に延期して実施した(第36回検定の試験日に延期される1級学科(ブランド専門業務)との同日実施を避ける必要があったため(学科試験合格が実技試験の受検資格となっているため))。受検申請の受付は、第36回検定の受検申請受付期間の初期に途中で中止したため、改めて第37回検定の受検申請受付期間において行った。

<代表理事の試験会場視察・監督実績>

- ・ 第36回検定においては、東京地区試験会場(武蔵大学)を視察、監督した。
- ・ 第37回検定においては、東京地区試験会場(国士舘大学)を視察、監督した。
- ・ 第38回検定においては、東京地区試験会場(大正大学、国士舘大学)を視察、監督した。

2 試験実施会場

実施回	等級	学科/実技	試験会場
第36回	1級	実技試験(特許専門業務)	大原医療福祉専門学校、仙台医療福祉専門学校、駿優教育会館、武蔵大学、桐蔭横浜大学、未来ビジネスカレッジ、石川県地場産業振興センター、大原簿記情報医療専門学校浜松校、名古屋モード学園、京都大学、関西大学、甲南大学、岡山科学技術専門学校、広島YMCA国際文化センター、YICビジネスアート専門学校、香川大学、大原簿記公務員専門学校愛媛校、大原簿記情報専門学校福岡校、
		学科試験(ブランド専門業務)	
		学科試験(コンテンツ専門業務)	
	2級	学科試験	
		実技試験	
	3級	学科試験	
実技試験			
第37回	1級	実技試験(コンテンツ専門業務)	東京大学 大原法律公務員専門学校札幌校、仙台医療福祉専門学校、駿優教育会館、千葉工業大学、山野美容専門学校、東京大学、桐蔭横浜大学、信州大学、石川県地場産業振興センター、早慶セミナー、名古屋大原学園名古屋校、YIC京都工科自動車大学校、大阪経済大学、三宮研修センター、第一セントラルビル、広島情報専門学校、YICビジネスアート専門学校、穴吹福祉医療カレッジ、松山大学、大原簿記情報専門学校福岡校、国際電子ビジネス専門学校
		実技試験(ブランド専門業務)	
		学科試験(特許専門業務)	
	2級	学科試験	
		実技試験	
	3級	学科試験	
実技試験			
第38回	1級	実技試験(コンテンツ専門業務)	国士舘大学 大原法律公務員専門学校札幌校、仙台青葉学院短期大学、中央ビル、千葉大学、大正大学、国士舘大学、桐蔭横浜大学、未来ビジネスカレッジ、金沢大学、大原簿記情報医療専門学校浜松校、ポートメッセなごや交流センター、YIC京都工科自動車大学校、大阪大学、兵庫県学校厚生会館、兵庫県中央労働センター、第一セントラルビル、広島YMCA国際文化センター、香川大学、KCS福岡情報専門学校
		学科試験(特許専門業務)	
	2級	学科試験	
		実技試験	
	3級	学科試験	
		実技試験	

3 実施状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日の間に合格発表を実施した技能検定試験）

		等級(作業名)		1級 特許	1級 コンテンツ	1級 ブランド*	2級	3級	計
群別	項目								
免除なしA	学科・実技とも 受検 (甲)	(1)	受検申請者数	0	0	0	3,537	5,695	9,232
		(2)	学科試験合格者数	0	0	0	1,308	3,923	5,231
		(3)	実技試験合格者数	0	0	0	1,259	3,840	5,099
		(4)	技能検定合格者数	0	0	0	936	3,506	4,442
	学科のみ受検 (乙)	(5)	受検申請者数	403	108	96	98	117	822
		(6)	学科試験合格者数	19	12	8	13	41	93
	実技のみ受検 (丙)	(7)	受検申請者数	0	0	0	12	8	20
		(8)	実技試験合格者数	0	0	0	2	3	5
実技免除B (学科のみ受検)	(9)	受検申請者数	0	0	0	0	433	452	
	(10)	技能検定合格者数	0	0	0	0	153	238	
学科免除C (実技のみ受検)	(11)	受検申請者数	62	55	24	21	647	235	
	(12)	技能検定合格者数	56	45	21	19	301	143	
両方免除D	(13)	受検申請者数(技能検定合格者数)	5	0	0	0	3	6	
計	受検総計	(14)	受検申請者数 (1)+(5)+(7)+(9)+(11)+(13)	458	132	117	4,730	6,513	11,950
	学科	(15)	学科受験申請者数 (1)+(5)+(9)	403	108	96	4,068	6,264	10,939
		(16)	学科合格者数 (2)+(6)+(10)	19	12	8	1,474	4,202	5,715
		(17)	学科合格率 (16)/(15)	4.7	11.1	8.3	36.2	67.1	52.2
	実技	(18)	実技受験申請者数 (1)+(7)+(11)	55	24	21	4,196	5,938	10,234
		(19)	実技合格者数 (3)+(8)+(12)	45	21	19	1,562	3,986	5,633
		(20)	実技合格率 (19)/(18)	81.8	87.5	90.5	37.2	67.1	55
	合格総計	(21)	技能検定合格者数 (4)+(10)+(12)+(13)	45	21	19	1,393	3,893	5,371
合格率(%)	(22)	技能検定合格率 (21)/(14)×100	9.8	15.9	16.2	29.5	59.8	44.9	

(注) 合格率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記